

魚の城下町

羅臼町広報誌

みんなが主役のまち

7
2026

No. 337

町ホームページ



公式Facebook



公式Instagram



公式X(旧Twitter)



公式LINE



スポーツで広がる 交流の輪

外国人材交流会

今月の主な話題

✓ 開校・開園式典

2・3

✓ 羅臼町のごみ問題

4・5

未来への第一歩

～知床未来幼稚園・知床未来小学校 開園・開校式典～

令和8年6月30日(火)、知床未来幼稚園・知床未来小学校の開園・開校式典を開催しました。園児・児童をはじめ、地域の皆さんや来賓の方が出席し、新たな幼稚園と学校の門出を祝いました。

式典では、開園・開校を祝い、関係者による式辞や祝辞が述べられたほか、園児による新しい園歌、児童による新しい校歌が披露されました。

児童代表の岩見柚寿さんが挨拶に立ち、『みんなで挑戦、みんなで成長』を合言葉に学年を超えて関わり合いながら仲間とともに成長し、知床未来小学校の新たな歴史と伝統をみんなで築いていきたい。』と思いが述べられました。

式典には、園歌と校歌の作詞作曲を手掛けた加藤登紀子様にもご出席していただきました。歌唱中には、子どもたちのもとへ歩み寄り、一緒に歌ったり笑顔でコミュニケーションを図ったりする姿が見られ、会場は温かな雰囲気になりました。続いて、園歌・校歌制作への感謝状の贈呈と羅臼大使の委嘱を行い、児童代表の濱屋凧咲さんから花束が贈られました。式の結びには、加藤さんから「園歌と校歌はどうでしたか？」と子どもたちに優しく語りかけるとともに、「卒業しても、大人になっても、この歌を歌い続けてほしい。」と未来への願いを込めたメッセージなどが贈られ、新たな歴史の始まりにふさわしいひとときとなりました。

新しい幼稚園と学校は、これまで育まれてきた伝統を大切に受け継ぎながら、園児・児童一人ひとりが互いに学び合い、支え合い、笑顔あふれる学校づくりを目指して歩みを進めていきます。

地域の皆さんに見守られながら、新たな歴史の第一歩を踏み出した知床未来幼稚園・知床未来小学校。これからも、未来を担う子どもたちの成長を地域とともに支えていきます。



6年生の学級代表に聞く!!!新しい学校への思い



6年生 学級代表

[右側] 岩見 柚寿さん
[左側] 濱屋 凧咲さん

●開校式典で一番心に残ったことは？

作詞・作曲をしてくれた加藤登紀子様に出会ったことや一緒に歌ったこと。加藤登紀子様から花束を渡されたことも嬉しかった。

●新しい校歌はどう？

楽しい歌で、知床未来小学校の雰囲気にとても合っていると思いました。

●新しい学校になって頑張りたいことや楽しみなことは？

勉強を頑張ることはもちろん、1年生から6年生までのみんなと交流できることが楽しみ。

●新しい学校をみんなでどんな学校にしたい？

学年を超えて多くの人と関わりながら、みんなでさまざまなことに挑戦し、一緒に成長できる学校にしたい。幼稚園との交流も大切にし、新しい学校の伝統をみんなでつくり上げていける学校を目指したい。

知床未来幼稚園と知床未来小学校の基本情報

知床未来幼稚園		知床未来小学校
令和8年4月1日	開園・開校日	令和8年4月1日
53名	園児・児童数 (令和8年4月1日現在)	151名
一人一人が安心して過ごし、 幸せに生きる力を育む子	教育目標	なりたい自分を目指して共に 挑戦しつづける学校
	園章・校章	
作詞・作曲 加藤登紀子 様	園歌・校歌の作詞・作曲	作詞・作曲 加藤登紀子 様

知床未来小学校校歌 天までとどく歌

一、午前4時の空を 知っている
朝陽が昇る前の 青い空
赤く燃える太陽が 顔を出す
海いっぱい先に 朝が始まる
羅臼の 港から 海にこぎ出す
高らかな 漁船（ふね）の音が
僕らの朝の 音楽

二、森も山も海も 命いっぱい
みんないっしょに 生きている
イルカもシャチもクジラも エゾシカも
ヒグマも フクロウも みんなヒーロー
羅臼の 野原を 風に向かって
走って行くよ どこまでも
地球の音を聴きながら

三、春も夏も秋も 美しい
凍りつく冬は 特別さ
海の向こうから 流氷が
真っ白な海に 広がって行く
羅臼の 山は 空に向かって
大きな声で うたっているよ
天までとどく歌

羅臼の 僕らは 明日に向かって
大きな声で うたっているよ
天までとどく歌
天までとどく歌
天までとどく歌



幼稚園児が歌う園歌と小学生が歌う校歌はこちらから視聴することができますので、ぜひご視聴ください！

YouTube
「らうすー貫教チャンネル」



知床未来幼稚園園歌 もしも空を飛べたら

一、もしも空を飛べたら
山の向こうに行きたい
もしも海を泳げたら
イルカの背中に乗りたい

二、もしも夜明けになれば
大きな太陽になりたい
もしも雲に乗れたら
虹のリボンを投げたい

三、もしも夕日が沈んだら
星の首飾り作りたい
もしも夢を見たら
そっと誰かに教えたい
そっと誰かに教えたい

ストツプ×不法投棄

羅臼町では不法投棄が後を絶たず、

山林・農地・河川・海岸などで産業廃棄物や

一般廃棄物の投棄が確認されています。

投棄物からみて、町民の誰かが行っている犯罪行為です。

不法投棄は、土壌・水質汚染などの環境破壊や、有害物質による人体への健康被害を引き起こします。

また、景観の悪化や悪臭の発生、野生動物の誘因を招くだけでなく、撤去・処理には税金が投入され、大きな経済的リスクにもつながります。

※安易な気持ちで行われているポイ捨ても不法投棄です。

・経済的リスク

撤去・処理費用の最終負担が行政に及び地域経済の負担に。

つまり、不法投棄は、環境・健康・地域・経済の4領域に重大な影響を与える行為なのです。

法律上の厳しい罰則として、廃棄物処理法では不法投棄は重大な犯罪として処罰されます。個人の場合は5年以下の懲役もしくは1000万円以上の罰金、法人の場合は最大3億円の罰金が科せられます。

不法投棄を見つけたら どうするべきか

むやみに触れず、場所・規模・状況を把握して役場や警察へ連絡してください。

※危険物の可能性もあるため自己撤去は避けてください。

敷地内に不法投棄をされた 場合の対処法

私有地やマンションのごみ置き場にゴミを捨てられた場合、自分

で勝手に処分せず、次の対応を取りましょう

・証拠の確保と警察への通報

ゴミを動かさず、投棄された状況を写真に撮り、日時や記録を残します。

その上で証拠としてまずは警察に連絡してください。

・役場への相談

不法投棄は犯罪です。証拠がない場合でも被害の抑止やパトロール強化のために役場町環境課へご相談ください。

・自己負担での処分

犯人が見つからない場合は、最終的に土地の所有者または管



尾田建設様による不法投棄回収

不法投棄が招くリスク

・環境リスク

有害物質を含む廃棄物が土壌・地下水を汚染し、生態系や1次産業へ悪影響。

・健康リスク

有害ガスや浸出液が住民の健康に影響を及ぼす可能性。

・社会的リスク

景観の悪化や治安の低下、地域価値の毀損、住民不安の増大。

「ねむろ自然の番人宣言」 認定団体名簿

【羅臼町：30団体】

	宣言年月日	自然の番人宣言企業・団体名
1	平成22年4月	(有)丸寿 山下
2	平成23年12月	知床羅臼町観光協会
3	平成23年12月	羅臼漁業協同組合
4	平成23年12月	栄進運輸(有)
5	平成23年12月	(有)羅臼清掃社
6	平成23年12月	日本郵便(株) 羅臼郵便局
7	平成23年12月	小川建設(株)
8	平成24年3月	(有)加我建設
9	平成24年3月	(有)大水工業
10	平成24年3月	らうす印刷企画
11	平成24年4月	(有)知床ネイチャークルーズ
12	平成24年4月	大地みらい信用金庫 羅臼支店
13	平成24年5月	(有)丸三漁業
14	平成24年9月	NPO法人しれとこ ラ・ウシ
15	平成25年3月	(有)酒井建設
16	平成25年4月	(有)知床ダイビング企画
17	平成25年5月	明治安田生命保険(相) 知床営業所
18	平成25年6月	NPO法人 羅臼スポーツクラブらいず
19	平成25年6月	小野建設工業(株)
20	平成25年11月	(有)湊屋漁業
21	平成26年6月	相泊漁港利用組合
22	平成26年7月	(有)和光 羅臼営業所
23	平成30年8月	No Borders café
24	平成30年8月	(株)知床らうすリンクル
25	平成31年4月	雨宮印刷(株) 羅臼営業所
26	令和2年1月	(株)西遊旅行 羅臼営業所 知床サライ
27	令和2年7月	(公財)知床財団 羅臼事業部
28	令和3年9月	(有)山崎孝商店
29	令和4年9月	(有)赤岩水産
30	令和7年2月	Join Rausu 美活塾

理者が適切な手順に従い処分することとなります。

※捨てた本人が責任を負うのが原則です。ただし、実際には投棄者がわからず土地所有者が対応せざるを得ないケースもあります。

土地の所有者や管理者は、立ち入りができないようにロープを張ったり、看板を設置したりして不法投棄の被害に遭わないようにしましょう。

ねむろ自然の番人 認定事業者

羅臼町内では現在30社の事業所が、日々不法投棄の監視の目となっていたが、町内の環境保全や見回り等にご協力いただいております。

また認定事業者ではありませんが、毎年連合町内会をはじめとする各団体や児童・生徒による清掃活動が実施されております。

素晴らしい活動がたくさん行われているにも拘らず、ゴミ拾いを行った翌日にはポイ捨てがされるのが本当に悔しく、情けない気持ちになります。今一度、家庭や職場などで環境教育を行っていただくなど不法投棄撲滅にご協力をお願いいたします。



羅臼高校生によるゴミ拾いボランティア

夏ですね☀️水分何から摂ってますか？

ヘルス
チェック

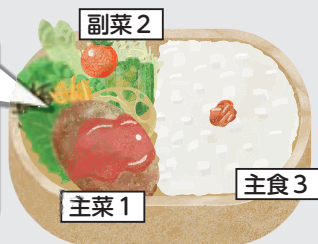
子どもたちも夏休みに突入し、お家で過ごす時間も増え、そして家の中で過ごす人間の数が増えると、何となく暑さも倍増するような気がしますよねー

この時季、「熱中症予防に」と様々な飲み物の広告も目にしますが、皆さんの水分摂取事情はどうですか？ 広告では吸収率なんかもウリにしていますが、特にスポーツドリンクで水分補給が必要なのは、黙っているだけでも汗が止まらないような大汗をかいたときや、運動や仕事でしっかり体を動かして汗をかいたときなど、割と限定的なんです。普段の生活での水分補給は、食事から糖分・塩分・ミネラルは摂れて体の中にあるので、水でも問題なく吸収されているんですよ。

バランスのいい食べ方って？ (1回量)

主食（ごはん・パン・麺）：副菜（野菜のおかず）：主菜（タンパク質のおかず）
＝3：2：1の割合の食べ方。お弁当箱にこんな配分で盛り付けるとGood！

野菜は火が通った状態でこの量。生で食べるなら、直径15cm位のサラダボウルに1つ分が目安。

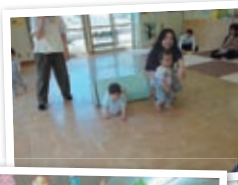


この時季の水分補給に、良かれと思って水分補給ドリンクを利用している方も多いのではないのでしょうか？ 実はその飲料も飲み方次第では、水分の吸収率が悪くなってしまうこともあるんです。飲料に含まれている糖分や塩分が、食べ物から摂った分と合わさって容量オーバーになると、体の中の糖分・塩分・ミネラルのバランスが崩れて、水分が巡りにくくなるんです。特にむくみは水分バランスが悪くなっているサイン。塩分だけでなく、糖分（炭水化物）も多くなるとむくみにつながるの、体がむくまない食べ方・飲み方をするというのが、実は熱中症予防のポイントなんです。普段から栄養バランスを整えて、水分バランスを保っておくことがオススメです！

【お問合せ先：保健福祉課 Tel.87-2161】

子育て情報ひろば～すくすく～

ありんこは月～金
9:30～11:30まで
火・水は午後も開放！



先日『ありんこ』にてミニ運動会をおこないました。0歳～2歳のお子さんとそのママたちで楽しみましたよ！その様子をご紹介します！

♪8月・9月のありんこ情報♪

☆ありんこ広場(0歳～3歳対象) ☆すくすく広場(1歳未満対象・妊婦さんの見学可) ☆のびのび広場(2歳～3歳対象)

8月3日(月)ママの日♪

8月12日(水)ありんこ広場

8月21日(金)絵本読み聞かせ

9月2日(水)ありんこ広場

9月9日(水)運動遊び

9月25日(金)のびのび広場

8月5日(水)ありんこ広場

8月14日(金)お盆休み

8月26日(水)運動遊び

9月4日(金)すくすく広場

9月16日(水)知床未来幼稚園訪問

9月28日(月)計測

8月7日(金)すくすく広場

8月19日(水)ありんこ広場

8月28日(金)のびのび広場

9月7日(月)ママの日♪

9月18日(金)絵本読み聞かせ

9月30日(水)おまつりごっこ

* 9月16日(水)は未来幼稚園訪問です。10時に直接園へお越しください。

* 毎週火・水・木曜日の13時～16時半まで一時預かりを行っています。事前にお申込みください。

* お問合せ先：羅臼町子育て支援センター『ありんこ』 Tel.88-1515

知床らうす国保診療所通信

～みんなで育む・みんなの診療所～

木島所長より Vol.27

先日北海道新聞に、『国立がん研究センターが日本人のための「科学的根拠に基づくがん予防法」の一部を見直した』との記事が掲載されていました。そこでは、たばこを吸わないこと、他人のたばこの煙を避けること、飲酒を控えること、減塩すること、野菜と果物不足にならないようにすること、熱い飲み物や食べ物は冷ましてから口に入れること、日常生活を活動的に過ごすこと、体重を適正な範囲（BMIという身長と体重から計算される指数で21～25）に保つことを推奨していました。とくに、喫煙の健康への害は明らかで、がんだけでなく、虚血性心疾患や脳卒中などの重い病気の危険を高めるため、すべての喫煙されている方に禁煙をおすすめしています。

現在らうす診療所では**禁煙外来**を再開しており、今年も**すでに数名の喫煙されていた方が禁煙を達成**しています。薬剤の力を借りて禁煙を達成したい方は**禁煙外来**を受診していただければと思います。

また、とくにかかる人の多いがんのうち、大腸がん、胃がん、肺がんについては、当院でも都会の大きな病院と同様のドックを受けることができますので、とくに喫煙歴のある方や肉親にがんのある方にはがんドックを受けることをおすすめします。

研修医紹介



川名 花菜子

埼玉石心会病院研修医2年目の川名花菜子と申します。この度、知床らうす国保診療所で1ヶ月研修させていただくことになりました。綺麗な景色を見ることがや、登山することが大好きです。自然豊かな羅臼町で働けることを心待ちにしております。お気軽に話しかけてくださると嬉しいです。少しでも羅臼町の皆さまのお役に立てるように尽力してまいります。よろしくお願い申し上げます。



成田 拓磨

はじめまして、埼玉石心会病院初期研修医の成田拓磨と申します。この度、知床らうす国保診療所で1ヶ月間研修させていただくことになりました。羅臼町の住民の皆様との関わりを大切にしながら、少しでも地域のお役に立てるように努めます。短い期間ではありますが、精一杯働く所存ですので何卒よろしくお願いいたします。



お盆休みのお知らせ

8月14日(金)はお盆休みのため休診とさせていただきます。薬切れに留意し診療予約をお願いします。

【予約・お問合せ先：知床らうす国民健康保険診療所 Tel87-2116】



もう申し込んだ？
小学生対象！

「本を読んでファイターズを応援しよう！」に参加して

特製シャープペンをゲット、試合観戦のチャンス！

令和2年度から羅臼町図書館も参加し、多くの町内小学生に参加いただいていた「本を読んでファイターズを応援しよう！」キャンペーン。好評につき今年度も参加することが決定しました！

とのことですので、この機会に、ぜひたくさん本を読んでファイターズを応援してくださいね。

対象となる町内小学生には既に学校を通じてご案内しています。

お申し込み期間は、7月31日まで。直接ファイターズのキャンペーン特設ページへアクセスし、お申し込み下さい。

詳しい内容や申し込み方法は、配付チラシをご確認ください。配付チラシほかキャンペーン関連情報は、図書館HPでも確認できます。

【問い合わせ】

羅臼町図書館

TEL 85-7171

FAX 85-7172



「本を読んで

ファイターズを応援しよう！」

キャンペーンについて

○企画趣旨

幼少期のうちから読書の習慣をつけることは成長してからの学力向上にも大切なことと考え、それを応援するために北海道日本ハムファイターズが2014年から実施しているキャンペーンのひとつです。

○特製シャープペンを手に入れる・エスコンフィールドHokkaidoのファイターズ戦を観戦するには？

小学1・2年生は10冊、3・4年生は8冊、5・6年生は6冊以上の本を期間中に読み、読書通帳に記入します。記入後の読書通帳を、町の図書館が確認しプログラム完了している児童には、特製シャープペンやファイターズ戦観戦申込み等のご案内をいたします。

たくさんの参加をお待ちしています！



夏休みの読書におすすめの本

【子どもたちに読んでほしい200冊】

「子どもたちに読んでほしい200冊」は、北海道青少年育成協会が、青少年が強く美しい心を持ち、健やかに成長することを願って、幼児から青年までの区分別に、合計200冊を毎年選定している図書のことです。選定は、5つのねらいを柱として行われています。

- ①何ものにもくじけない。強じんな開拓精神を育てるために
- ②人間の幸せに貢献する科学に尽くそうとする心を育てるために
- ③平和を愛し、幸福な社会をつくろうとする心を育てるために
- ④人間の尊さを守ろうとする心を育てるために
- ⑤想像力を広げ、豊かな情操を育てるために

羅臼町図書館では、毎年追加選定された図書を購入し、200冊すべてを貸出できるように整備し、子どもたちに読んでほしい200冊用の棚にまとめて配架しています。

夏休み期間中の読書に、ぜひ活用いただければと思います。

旧子どもの本を読む会様より 布絵本を寄贈いただきました！



令和8年5月に、旧子どもの本を読む会様より、布絵本4冊を寄贈いただきました。

布絵本は、フェルトやボタン、ひもなどを材料として手作りされた絵本です。最大の特長は、赤ちゃんが触れても安心な柔らかさと、めくったり、ボタンを留めたりと、手先を使っていることです。

寄贈いただいた布絵本は、利用登録があれば誰でも借りることができます。

旧子どもの本を読む会の皆様、ありがとうございます！



旧子どもの本を読む会様からのメッセージ

旧子どもの本を読む会は、大人が児童文学や絵本を読んで話し合う定例読書会を月1〜2回行なうほか、作家を囲む親睦会も行っていました。

当初は、教員や保護者、司書など14名が在籍しましたが、年々転出などで会員が減少し、活動を休止しました（昭和61年〜平成4年まで）

しかし、現在も町内で読み聞かせ活動が続いている『ぐりとぐらのえほんポケット』は、この会が原点となっています（平成4年〜）

「本を子どもとの接点として、大人・親としてのあり方を考え、教養を深めよう」とする会の目的に添って、本を読み、語りあった体験は色あせることなく深く心に残っています。

会より寄贈した布絵本も、ご家庭での楽しい体験の橋渡しとなりますように願っています。

旧子どもの本を読む会より

●絵本のススメ● 『赤ちゃん絵本』を「ご存じですか？」

今回寄贈いただいた布絵本をはじめ、赤ちゃん向けの絵本があるのをご存じですか？

『赤ちゃん絵本』とは、通常の絵本よりもページが分厚く作られており、破れたり壊れたりする心配の少ない絵本のことです。「赤ちゃん」と付いているから赤ちゃんの時期に最適ではないわけではなく、幼稚園のお子さんでも楽しめる『赤ちゃん絵本』もあります。

「図書館で本を借りたいけれど、子どもが破ったり壊したりするのが心配」という保護者の方からの声も多く寄せられています。そんなときは、『赤ちゃん絵本』で破れ・壊れの心配をすることなく、ご家庭で絵本をお楽しみください。



赤ちゃん絵本は
2階おはなしのへやにあります

リラックスタイムのおともに… 司書のおすすめの本

「フロエとオオエ」

有川 ひろ／著



宝石商の嫡男・頼任とジュエリー製作を家業とする職人の娘・彩の関係は、とある一件から「ご飯友達」と恋人の間で謎のままだが…。『ジュエリー』を通して、型に嵌まらない良さを、挑戦する強さを教えてくれる、お守りのような一冊。

「天下の値段」

門井 慶喜／著



時は江戸時代。戸時代の『天下の台所』と呼ばれた大阪は、全国の米価を左右するほどの影響力があった。米価は江戸幕府の財政に直結する重要な値段。市場の自治を守りたい大坂商人と、米価の決定権を握りたい江戸幕府との痺れる頭脳戦。

あしたへつながる防災知識

第58弾

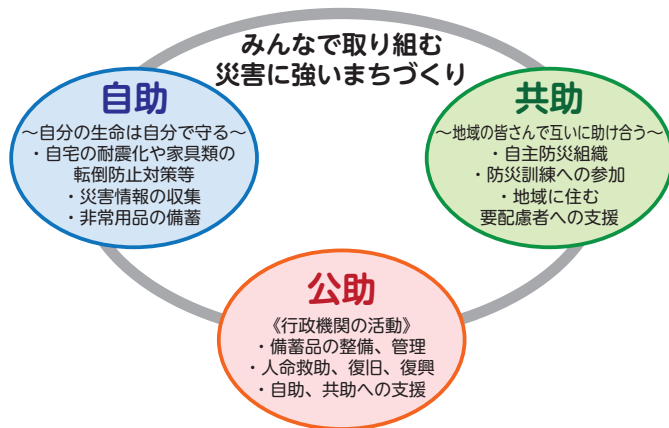
防災訓練の大切さ

防災訓練は、避難場所や避難経路を確認し、有事の混乱の中でも適切な行動をとるための準備活動です。そして、災害の被害を最小限に抑えるためには、自分の生命は自分で守る「自助」・地域で助け合う「共助」・行政の救助・支援「公助」の3つの取り組みが必要です。大規模な災害が発生した際には、この3つが連携し、一体となることが地域の防災力を高めるポイントとなります。

6月に実施した「令和8年度羅臼町防災訓練」では、平日の日中にもかかわらず、町民の約4人に1人が訓練に参加して下さりました。

この訓練は、地震発生時にどのような対応をとるのか、避難場所はどこにあるのかを毎年1回再確認する機会にもなっています。同じような動きでも、反復することで、いざという時すぐに生命を守る行動に繋げることができます。

訓練中、役場庁舎内では災害対策本部を立ち上げ、様々な事案に対して関係機関や担当班が臨機応変に行動するための図上訓練などを行いました。



協力関係機関

羅臼町内各町内会、羅臼消防署、中標津警察署羅臼駐在所、羅臼海上保安署、陸上自衛隊標津分屯地第302沿岸監視隊、羅臼漁業協同組合、羅臼町内各教育機関、知床らうす国民保険診療所、羅臼鮮魚買受人組合、羅臼町商工会、町内金融機関、福祉関連事業所、町内一般企業、NPO法人羅臼スポーツクラブらいうず、環境省羅臼自然保護管事務所、知床財団羅臼地区事業係、根釧東部森林管理署羅臼森林事務所

ご協力いただき、ありがとうございました。



避難場所に避難している様子



羅臼町災害対策本部の様子

◇WEB版ハザードマップをご活用ください◇

WEB版であれば、いざという時にかさばる冊子を持っていなくても避難施設情報等を見ることができます。この機会にぜひ一度チェックしてみてくださいは如何でしょうか。

WEB版ハザードマップ QRコード→



【お問合せ先：総務課 防災担当 TEL87-2111】

わたしたちが地域おこし協力隊です

「世界のバードウォッチャーの憧れの鳥」

最近では羅臼の住人の方から野鳥について聞かれたり、野鳥の情報を頂くことがあり、少しずつ、皆さんに野鳥ガイドとして認識されている気がして嬉しく感じています。さて、今日は皆さんに野鳥のお話を少し。

最近よく「熊の湯」に入っていると、「キャッ」という音を出しながら頭上を飛んでいく鳥を見かけます。ヤマセミというハトほどの大きさの鳥で、白黒のまだら模様が特徴的な姿をしています。川の中流部から上流部を好み、獲物である魚を見つけると、水中に勢いよく飛び込んで捕らえます。ヤマセミは日本や中国など、ごく限られた地域にしか生息おらず、それだけに世界のバードウォッチャーにとっては生涯で是非一度は見たい憧れの鳥なわけですが、羅臼は、他の地域に比べ遭遇出来るチャンスが高い気がします。ガイドを行う際に気を付けていることは、なるべくお客様に見せてはあげたいのですが、繁殖期の今時期は、出来るだけ、ヤマセミに警戒心を与えない距離を保つようにしています。あまりに近づき過ぎてしまって、次の年から居なくなってしまうのは元も子ありませんから。

(産業創生課地域おこし協力隊：笹崎)



「羅臼町で初めての春」

皆さんこんにちは(*^^*)地域おこし協力隊の岩佐です。羅臼町に来てから、初めての春をやっと迎えることができました！もともと草花が好きなので、道中で花を見つけたら思わず嬉しくなってしまうほど、最近は春がきてくれたことを密かに喜んでおりました。また、木々の緑が芽吹きはじめた山々を見ると、ああ、大好きな自然たちがまた巡ってきてくれたんだと春の訪れをより感じていました。

そんな中、5～6月中は主に町外からお越しになる中学校・高等学校様の修学旅行の対応を中心に行わせていただいていたのですが、初めて自分が担当として対応させていただいたのですが、やはり旅行などでは臨機応変さが大切だな…と感じた数日間でした(笑)大変なこともありましたが、やはり学生さんたちの楽しそうな姿が見られることがなにより嬉しかったです。一緒に対応してくださった役場・職場の皆様、本当にありがとうございました。そして観光船事業者の皆様、北方領土関係の皆様もありがとうございました！今年お越しになる学校様はまだ何件かございますので、また誠心誠意心を込めて対応できたらと思います…！

(産業創生課地域おこし協力隊：岩佐)



「羅臼の魅力・再確認」

羅臼での暮らしも一年が過ぎ、2回目の夏を迎えています。もっと長くいるような気持ちですが、

5月には札幌から友人が訪れ、町をご案内しました。まず羅臼らしい景色を見てもらいたくて国後展望塔へ。いいところだね、としばらく景色に見入っていました。次に道の駅を越えて羅臼岳が見えた瞬間、思わず「きれいー」と声を出して感動していて、私の好きなこの瞬間を同じように感じてもらえると嬉しくなります！

観光船では、運良くたくさんのシャチに遭遇！近くまで泳いでくる迫力に友人は大興奮で、すっかりシャチのファンになり、シャチグッズを購入して、帰ったら周りに自慢すると喜んでいました！夕食は私の家で、焼きほっけ、昆布締めのおひょうのお刺身、そして羅臼産のうにを堪能。「ここはミシュランのレストランみたいだね(笑)」と満足してくれて、羅臼の食の豊かさを改めて感じました。今回友人を案内したことで、初めて訪れる方の目線で町を見直すことができ、風景や食、自然の魅力を再確認する時間になりました。これからも、羅臼の魅力を発信し、この町を好きになってくれる方を一人でも多く増やしていきたいと思っています。

(産業創生課地域おこし協力隊：山口)



次回
掲載します！



筒井隊員



保阪隊員



元久隊員



6月14日(日)

外国人材スポーツ交流会

町内で外国人材を雇用する事業者を中心に構成された実行委員会の主催により、羅臼町で働く技能実習生や特定技能人材を対象とした交流会が「らうすぽ」で開催されました。参加者はインドネシア、ベトナム、ミャンマー出身者を中心に



86名が参加し、昨年度の2倍となりました。

今回は、トーナメント形式で8チームに分かれて綱引きを実施し、参加者は業種や国籍の垣根を越えて、チーム一丸となって競技に取り組んでいました。

その後は会議室へ場所を移し、昼食をとりながらビンゴ大会を開催しました。豪華景品が当たるたびに歓声が上がり、会場は大いに盛り上がりました。



6月15日(月)

羅臼高校・こまぐさ学級交流会

6月15日(月)羅臼高校の1年生とこまぐさ学級による2回目の交流会が、羅臼高校調理室で実施されました。この日は調理実習を行い、約2時間かけてどら焼きとティラミスの2品を完成させました。

実習中、「うまくいかない」「難しい」などといった声が様々聞こえたのですが、完成が近づくにつれ協力が増えていき、「楽しい」「早く食べたい」という声が聞こえてきました。

普段はあまり関わることのない、世代を超えた交流。最初は生徒たちもこまぐさ学級の方々も距離感が掴めず戸惑っている様子でしたが、時間が経つことで段々と打ち解け笑顔が増えていったように感じます。今回の交流を通してこれからこういった成長をしていくのかとても楽しみです。羅臼高校生、そしてこまぐさ学級の皆さん、素敵な交流会をありがとうございました。

(文責 羅臼高校 1年 森 桃佳)



**6月20日(土)**

防災セミナー・炊き出し訓練を開催

らうすぽ会議室で、HBC（北海道放送局）気象予報士の近藤肇さんを講師にお迎えし、防災セミナーを開催しました。「命を守る天気予報の使いかた～新しい防災気象情報の解説も～」と題し、災害時に自らの命を守るための避難行動や、今年の5月に変更された防災気象情報の見方などについて、わかりやすくお話いただきました。



また、同日にらうすぽ調理室では、羅臼町女性団体連絡協議会と陸上自衛隊第27普通科連隊の皆さんによる炊き出し訓練が行われ、おにぎりや豚汁を調理しました。

防災セミナー終了後には、炊き出し訓練で調理した食事が参加者へ振る舞われ、温かい食事を囲みながら、防災について考える機会となりました。

**7月6日(月)**

むし歯のない子の表彰式



幼稚園の歯科健診で、むし歯のなかった子の表彰式が行われました。

今年度、むし歯のない年長のお子さんは10人でした。これから生えてくる大人の歯も健康に保っていきましょう。



令和8年度 年長さんで むし歯のなかったお子さん

峯浜町	イシカワ 石川	ヒロム 景陸さん
	ヒエダ 稗田	ヒラク 開さん
知昭町	イケダ 池田	エマ 瑛茉さん
	ハヤシ 林	ワコ 和来さん
礼文町	ノ 野	イツセイ 壺成さん
栄町	ワカヤマ 若山	ユア 優愛さん
富士見町	イワミ 岩見	タオ 多桜さん
海岸町	フジモト 藤本	ミナト 湊さん
岬町	ニシムラ 西村	タイシ 大志さん
	ニシムラ 西村	モカ 百叶さん



町税・国保税「第1期」の納付をお済ませください

令和8年度の町税及び国保税の第1期の納期は、**6月30日**です。

納期限後に納められた場合、遅れた日数に応じて**延滞金**が加算されますので、納付がお済みでない方は至急納税するようお願いいたします。

町税の納付にはスマホ決済が便利です

24時間いつでも納付できます。(各種キャッシュレス決済対応)

①下記のQRコードを読み取る



地方税お支払
サイト(eTAX)

②お支払方法を選択

- クレジットカード
- スマホ決済アプリ
などが選べます！

②eT-QRコードを読み取る



納付書に印字
されています

納付完了

町・道民税は特別徴収が便利です

特別徴収とは、事業主が従業員に代わって毎月の給与から徴収し、まとめて役場に納入していただく制度です。

休日・夜間窓口のご案内

【休日】 9:00~15:00

【夜間】 ~19:00

7月26日(日) 8月30日(日)

7月31日(金) 8月31日(月)

特別徴収のメリットって？

1

給与天引きによる
納め忘れゼロ！

2

納税に出向く**手間なし！**

3

年4回の普通徴収に対して、
特別徴収は年12回！

従業員の方々にも、メリットがありますので、特別徴収未実施の事業主の方は切替を推奨しております。

令和8年度 滞納処分に係る催告・調査・差押等の状況

●催告及び滞納処分に係る調査

	催告書送付	差押予告書	給与等調査	生命保険等調査	預貯金等調査	滞納者の実態調査	計(延べ数)
5月実施件数	4	49	6	991	1,106	1	2,157
計(延べ数)	90	49	6	991	1,108	1	2,245

●差押・交付要求等の滞納処分

	預貯金差押	各種保険差押	国税還付金差押	各道税還付金差押	給与差押	その他債権	動産差押	不動産差押	搜索(自宅、関係場所等)	計(延べ数)
5月実施件数	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3
計(延べ数)	3	0	1	0	0	0	0	0	0	4

【お問合せ先：町民環境課 税務担当 TEL87-2113】

ヒグマの対応状況をお知らせします



クマの目撃・出没状況、捕獲状況や対策などの情報を2ヶ月毎にお伝えします。

今年の春はいつもと逆に、羅臼中心街よりも南側（峯浜町側）で対応が多くなっています。

人の生活圏に近づくようなクマを作り出さないよう、みなさまの日ごろからのご協力をお願いします。



クマのフンは、クマがそこに居たことを証明すると共に、そのクマが何を食べたのかも調べられる。

5月、6月のヒグマ対応状況

◆対応件数35件（前年度同期：37件）

◇峯浜町の郷土資料館近くの町道上にいたクマを車で追い払いました。（6月22日）

5月、6月のヒグマ駆除状況

◆駆除件数：2件 2頭（前年度同期：0件）

◇峯浜町でたびたび目撃されていた若い個体の駆除が2回ありました。（5月9日、6月25日）

◇このほか峯浜町で交通事故による死亡が一件、1頭ありました。（5月30日）

【油断は禁物！ クマ対策のお願い】

- 生ごみは外に置かない、魚は2階などクマが届かない場所に干す、ごみは収集時間の直前に出すなど、みなさんのご協力をお願いします。
- クマの目撃や被害の連絡が無かったり遅れたりすると、クマの対応も適切に実施できず遅れることとなります。極力速やかな役場への連絡をお願いします。

24時間対応

ヒグマの目撃やシカなどの動物の死骸を発見した際は、産業創生課（Tel: 87-2126）までご連絡ください。



羅臼高校だより No.1



「羅臼高校魅力創出委員会」が発足！愛称は“らうぷろ”！

羅臼高校の魅力や特色ある取組を広く発信し、より多くの方に高校への理解と関心を深めていただくとともに、新たな視点による魅力創出や情報発信などの取組を展開することを目的として発足した委員会です。

このたび、活動の一環として町の広報誌にコーナーを設けていただき、羅臼高校のさまざまな魅力を紹介していくことになりました。

第1回は、羅臼高校ならではの特色ある授業「水産教室」を取り上げます。普段どのようなことを学んでいるのか、高校生の視点からわかりやすく紹介します。

水産教室【羅臼高等学校 3年生 寺沢 心羽さん】

私たちが学ぶ「海洋生物」は羅臼高校ならではの特色ある授業です。海とともに発展してきた羅臼の水産業について学び、地域の魅力や課題への理解を深めています。

授業では、羅臼漁業協同組合や知床ダイビング企画の方々など、多くの地域の皆様にご協力いただいています。ロープワーク学習や海鮮丼作り、郷土料理実習、ダイビング実習など、実際に体験しながら学ぶことが大きな魅力です。この授業を通して、私たちは地元の産業をより身近に感じるようになりました。また、羅臼の自然や文化の素晴らしさを再発見し、地域への愛着を深めています。地域とともに学ぶことができる環境は、羅臼高校の大きな魅力の一つです。



羅臼高校 Instagram

おくやみ申し上げます



(敬称略)

赤ちゃん誕生



(敬称略)

町長室

羅臼町ネイチャー ポジティブ宣言



令和8年3月4日に羅臼町は「ネイチャーポジティブ宣言」をしました。

これまで羅臼町は、知床国立公園を有し、世界自然遺産「知床」を構成する自治体として人と自然との共存、環境保全と利用、自然の恵みに感謝し、次の世代へ引き継ぐことを目的として、SDGsやESDの実践、ゼロカーボンへの挑戦のなど様々な取り組みを行ってきました。35年以上前から市街地区の公共施設の温泉熱利用による暖房やロードヒーティングなど、先進的に取り組んできました。

近年、気候変動や地球温暖化が驚くほどのスピードで進む中、羅臼町は、非常に高いポテンシャルを持った地熱を利用した発電と熱利用などを中心に次のステップへ進もうとしています。

私たち羅臼町に与えられた大自然がもたらすエネルギーを有効に活用し、その価値を未来へ繋いでいける持続可能なまちづくりを目指していきましょう。

寄附・寄贈ありがとうございます

【安心して働き、暮らせる生活環境の創生事業】

税理士法人オーレンス税理士事務所 様

【羅臼町総合戦略推進事業全般】

株式会社尾藤電機 様

株式会社玉川組 様

一歩産業株式会社 様

【生態系と生物多様性の維持・保全プロジェクト】

【世界遺産の価値を守り、伝える次世代育成プロジェクト】

ダイキン工業株式会社 様

【文教施設整備基金】

大地みらい信用金庫 様

【防災備蓄品】

羅臼ライオンズクラブ 様

(令和8年5月26日～7月6日受付分掲載)

人の動き

令和8年6月末現在 ()内は令和8年5月末対比

人口	4,053人 (-24)	男	2,061人 (-10)
世帯	1,974世帯 (+15)	女	1,992人 (-14)

◆表紙：外国人材交流会

実行委員会による第2回目の開催となった「外国人材スポーツ交流会」に、綱引きの人数調整として参加しました。久しぶりの綱引きはとても楽しく、2-0で勝利してトーナメントを一回戦突破することができました。ハイタッチを促すとチーム全員が応えてくれ、一体感を感じることができた嬉しいひとときとなりました。

羅臼町民憲章

(昭和45年9月15日制定公示)

わたしたちは、雄大な知床連峰と、オホーツクの海原の大自然にはぐくまれた、羅臼の町民です。

- 自然を愛し先人の強い意志をうけつぎます。
- 健康で明るくたのしい家庭をつくります。
- 教養を高め、豊かな情操を育てます。
- 仕事に誇りをもち、はたらく喜びに生きます。
- 子どもたちの夢と、若い力を育てます。



世界自然遺産のまち・知床羅臼町



■広報らうす 令和8年7月号

編集／羅臼町 企画財政課 企画財政係
〒086-1892 目梨郡羅臼町栄町100番地83
☎0153-87-2114
<https://www.rausu-town.jp>